

第649回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和5年3月23日(木) 13時30分～15時38分

開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室

出席委員 高橋渉、桑谷祐頭、井奥智子、中田貴子、西村照明

事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1、開会

2、648回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として桑谷委員・西村委員を指名しました。

3、教育長報告

(1) 園小中学校の2月・3月上旬の様子

こども園では、全体的にコロナは落ち着いてきましたが、胃腸風邪による欠席園児が多くいました。また、手をブラブラさせていただけで手首を骨折した園児や転んで足を剥離骨折した園児がいました。各園ともお別れ遠足として、図書館、辻川山公園、100歳の森、セントラルパークなど、園外保育を実施しました。今年度は久しぶりに学習発表会を開催することができたので、子どもの発達や成長を感じることができたという、保護者が多くおられたようです。それから、少し体調が悪ければ無理に登園させない、親の仕事休みのときは欠席させる等、保護者の考え方も随分変わってきているように思いました。また、このような報告を受ける中で、毎日の給食の状況や子どもの様子等、園での様子をたずねると即座に答えることができるので、よく目が行き届いていると安心しています。

小学校では、田原小学校4年生の女子児童が、集団登校中に溝に落ちて大怪我をして、救急車で運ばれました。

中学校では、卒業証書授与式で両校とも厳粛な式となり滞りなく実施することができました。

令和5年度の神崎郡内の人事が確定して、明日24日に内示予定です。同時に校内人事組織の確立のために調整しているところです。

学童保育園については、今回報告するべきことはありません。

(2) 連絡・報告事項

①小学校の卒業証書授与式について、出席委員から児童の様子等を報告しました。(中田委員) 福崎小学校の卒業式では、子どもたちが徐々にマスクなしで校長先生から卒業証書を受け取り、受け取った卒業証書に自分からの手紙を添えて保護者に渡している様子を見て、雨模様でしたがとても晴れやかな気持ちになりました。

(高橋教育長) 高岡小学校では、11人ならではのゆったりとした時間が流れた卒業式でした。1名の欠席がありましたが、午後に第2卒業式をするとのことでした。また、平日にもかかわらず大半が両親の参列でした。また、体育館に響きわたる大きな返事、きっちりと伸びた指先、回れ右等の動作の機敏さ、感心したので、告辞前に褒めました。

(西村委員) 田原小学校では、雨天のため、教室から体育館までを花道にして在校生が見送っていました。体育館では、卒業記念品のテント1張のお披露目がありました。保護者の出席も多く、手紙の受け取り等、6年間の思いを分かち合っていました。マスクをしていないので、子どもたちの声がしっかり通っていました。

保護者会の会長と話す中で、今年度の課題を来年度へのチャレンジとして捉え、学校と連携し課題解決を図りたいとのことでした。

(桑谷委員) 八千種小学校の卒業式は、4年生から6年生が出席、保護者にも人数制限を設けなかったように聞きました。広い体育館で、祖父母の姿もあり、来年以降は人数制限等なく、来賓や地域の方々にも出席していただけるようになればいいなと思いました。教室から正面ホールまで、みんなで花道をつくって見送りました。

気がついたこととして、保護者から先生に対する感謝の意を表する場面がありませんでした。小学校ではないのでしょうか。

(教育長) 学校側が、お礼を言ってもらえるような取組をすることが先であって、教育委員会として「こんな取組もありますよ」程度のことは言えますが強制はできませんが、校長会等で協議したいと思います。

② 幼稚園の卒園式について、出席委員から園児の様子等を報告しました。

(中田委員) 福崎幼稚園では、保護者が場所を取るために早くから並んでおられました。小さいときからの園児の成長を紹介するスライドでは、泣きながら見ている保護者もおられました。

(井奥委員) 高岡幼稚園は4名の卒園式でしたが、先生の目が行き届いて落ち着いた非常に良い式でした。卒園証書もらった後、園児がひとりずつ「1年生になって頑張りたいこと」をしっかりと堂々と自分のことばで発表し、感心しました。

(桑谷委員) 田原幼稚園でも福崎幼稚園と同様に場所取りの列があり、先生が整理券を配って対応されていました。園児の様子は、1時間を過ぎる式にもかかわらず、もう本当によくみんなしっかりしていました。

(高橋教育長) 八千種幼稚園の卒園式に行きました。卒園証書もらって保護者に渡す子どもの様子から、愛情をいっぱい注いでもらっていることがわかりました。また、今年度が初めての園長でしたので、涙ぐむ場面もありその様子も新鮮な気持ちで見させていただきました。

(西村委員) サルビアこども園の卒園式でも、子どもたちのマスクなしの表情を見ることができて新鮮でした。「おめでとう」とあいさつをすると「ありがとう」と大きな声で返してくれました。

(高橋教育長) 姫学こども園では、園児の表情が屈託なく素直で、日頃の園の取り組みがしっかりされているのだろうと感じました。

③ 中学3年生の進路について資料により報告しました。今年度は、兵庫県外の私立高校へ行く生徒が例年より少なく、不登校の関係もあり、通信課程等へ進む生徒が多くなっています。

④ 「学校表彰」について、福崎小学校で1件、感謝状を渡すことを許可しています。

(3) 協議事項

協議事項で協議するため省略しました。

(4) 意見交換・今後への提言

① ランドセルの無償化について、② 小中学校への給食費無償化について、次回以降に意見交換をすることとしました。

(5) 4月の予定
資料に基づき報告しました。

(6) その他
次回教育委員会は4月21日（金）午後1時30分から開催します。

4、協議事項

(1) 令和5年度福崎町教育の努力目標（案）について

資料に基づき、令和5年度福崎町教育の努力目標について説明し、内容について検討しました。基本方針を『「志」をみんなで育む 福崎の教育』とし、令和4年度の『「志」の「芽」を育てる』から『「志」をみんなで育む』とし、副題を「仲間とともに 心に「灯」をともし 学校教育」とし、「子どもの 心に「灯」をともし 学校教育」から変更し、「町民みんなの 学びたいことが学べる 社会教育」は昨年から継続し、提出案の内容で進めることとしました。

(高橋教育長) 基本方針、副題を含めて、子どもの思いや個人の「志」、それを友達、仲間、学校の先生も含めて、みんなで育みたい、また、仲間づくりを工夫したいという思いから「みんなで」「仲間とともに」という言葉を入れました。令和4年度から継続して努力を続けるものが多く、一部表現を変えました。

(2) 神積寺本堂の町指定文化財の申請について

資料に基づき説明しました。3月20日開催の文化財審議委員会での審議の結果、有形文化財の指定に該当する旨の答申を受け、福崎町東田原にある神積寺の本堂を町指定文化財に指定することを承認しました。

(3) 福崎町就学援助費給付要綱の一部改正について

資料に基づき協議しました。既存の援助費の上限額の修正などを行うもので、教育委員会の賛同を得ました。

(4) 福崎町特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について

資料に基づき協議しました。既存の援助費の上限額の修正などを行うもので、教育委員会の賛同を得ました。

5、報告事項

〈学校教育課〉

(1) 令和5年度 主要事業について

資料に基づき報告しました。

国際教育推進事業では、令和5年度もALT2名で国際理解教育を推進します。保育・就学前教育については、認定こども園による子育て支援を引き続き実施します。また、認定こども園保育業務支援システム導入事業として、公立4園にネットワーク工事を行い、職員室や保育室でデジタル端末を使用できるようにします。また、デジタル端末を40台導入し、業務支援ソフトを活用した保護者の利便性の向上と保育教諭の業務改善の取り組みを推進します。加えて、園児送迎バス園児置き去り防止装置整備事業に取り組みます。学校教育では、小・中学校における不登校・学習支援対策等で、不登校相談員2名、スクールカウンセラー3名を配置します。特別支援学級等について、介助員が小学校で1人減の12人、中学校で1人増の5人。学習支援員が小学校で増減なしの11人、中学校で2人増の6人を配置します。GIGAスクール関連では、GI

GAスクール構想の端末などを利用してICT教育を進めます。学習支援ソフトのベネッセのミライシードを活用していきます。小・中学校における体験学習事業では自然学校や「トライやる・ウィーク」など実施します。長寿命化改良事業として、令和6年度に予定する小中学校の特別教室にエアコンを設置する空調設備設置工事設計業務を委託します。なお、令和5年度にはトイレ改修工事を福崎小学校南校舎、高岡小学校、八千種小学校で実施します。学校施設修繕事業では、各学校で年次計画の小規模修繕を実施します。大きなものとして給食用のダムウォーターが老朽化しているので、八千種小と東中で更新します。また、田原小学校で放送設備の更新と高圧受電設備の改修工事を行います。学校給食共同調理事業では、現在、コーベフーズ株式会社に調理配送業務を委託していますが、令和6年度からの3年間を委託する業者選定を行います。また、物価高騰により給食費を値上げせざるを得ない状況を受け、保護者負担を求めず町が予算化して対応するための542万円を計上しています。こども子育て支援事業では、令和7年度からの第3期計画の策定に向けてアンケート方式でニーズ調査を行います。また、病児保育事業を継続します。子育て支援施設、学童保育園、放課後こども教室事業は、継続して実施します。岩手県遠野市との友好交流事業は、令和4年度に引き続き今年度もコロナの状況をみながら、15名の児童を対象に実施する予定です。

社会教育課関連では、男女共同参画社会・女性活躍を推進するため、「(仮称)ふくさき女性応援ねっと」の設立を推進します。第44回山桃忌は、「家族—松岡家からみる父と母—」としてシンポジウム、民俗芸能「伝統話芸 講談」を開催する予定です。柳田國男・松岡家記念館では、山桃忌のテーマに沿った柳田國男の父母に関する企画展を、歴史民俗資料館では、連続講座や企画展、特別展を開催します。また、文化財保存活用地域計画に基づいて、歴史文化を保存・継承するための取組を推進してまいります。埋蔵文化財事業では、引続き高岡・福田地区ほ場整備事業に係る本調査に取り組みます。図書館では、「福崎町子どもの読書活動推進計画(第2次)」の初年度にあたることから、学校図書室との連携強化を図ります。図書館応援隊の活動を支援し、図書館を基点としたコミュニティ活動の活性化を図ります。文化センターでは、老人大学に新たに健康科学の専門講座を開設します。エルデホールでは、自主公演の企画、施設の管理・運営に取り組みます。体育館では、各種スポーツ大会や健康教室を開催します。

(2) 損害賠償訴訟について

資料に基づき報告しました。令和5年3月8日に最高裁判所の「上告を棄却する」との決定がなされ、福崎町側の勝訴が確定しました。裁判にかかる弁護士費用は、令和5年度に補正予算として計上し議会の議決をへて弁護士に支払います。

(3) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。小学校トイレ改修工事实施設計業務委託は、設計内容が完了しました。3月15日現在の進捗率は98%です。

〈社会教育課〉

(1) 工事進捗状況について

資料に基づき報告しました。三木家住宅西土塀補強工事は、現在、土塀の西面の土壁塗り、倒壊防止のためのワイヤーの設置を終え、そのワイヤーを引っ張る支柱の建込を完了しております。3月15日現在の進捗率は90%です。

(2) 今後の予定

資料に基づき報告しました。

6、閉会

以 上

署名委員 桑 谷 祐 顕

署名委員 西 村 照 明